

「彩の国」マウンテンバイク大会 終了

去る3月19日(日)秩父ミュージックパークを主会場として「第2回彩の国マウンテンバイク大会」が開催された。首都圏で開催されるマウンテンバイク大会は数少なく、初心者には魅力ある大会として大変注目されている。

前日は雨が降り大会の運営を危ぶむ声があったが、幸い当日は曇りで徐々に天候も回復してきた。思えば去年は雪でのスタートであった。

貸付・車検を済ませた参加者はスタートまでの時間を思い思いの気持ちで向かえる。9時30分から開会式が行われ、渡邊実行委員長から競技上の注意が行われ、10時から参加者はスタート地点となっている黒石へと下った。

前回おこなったクロカントレキングはミュージックパークの整備等でコースがとれないため、今回はヒルクライムを実施した。

10時30分まずビギナーAから1分間隔で2人づつスタートした。コースはかなりダートで登りも結構きつい、予想していたよりかなり速くゴールする人もいて役員を驚かせた。11時30分頃には全員ゴールし、続いてスピードトライアルに挑戦した。スカイロード上にて、80mの助走により5mの瞬間スピードを競うもので、結構人気のあるメニューである。トライアルの後、計測を行ったがビギナーAで48Km

を出す人、キッズ(小学生:7歳)では39.83Kmを出すちびっこもいた。

午後2時30分から表彰式が行われ、福引きをはじめ優秀者に記念品やトロフィーが杉山大会副会長から授与され、午後3時散会した。

MTB大会記録(敬称略)

<ヒルクライム>

ビギナーA

優勝	栗原 淳	8分04秒
2位	石森英実	8分41秒
3位	朝野弘士	8分49秒
"	佐藤大輔	8分49秒

ビギナーB

優勝	久保田俊一	9分00秒
2位	神速健一	9分01秒
3位	浅見忠彦	9分12秒

キッズ

優勝	小西圭一	14分12秒
2位	小西たける	16分17秒
3位	鈴木規子	22分02秒

女子

*規定人数に足せず参考記録		
	野村とみこ	13分11秒
	浅見博美	18分00秒

<スピードトライアル>

ビギナーA

優勝	早坂晴良	48.00km / h
2位	佐藤 健	47.55km / h
3位	栗原 淳	47.44km / h

ビギナーB

優勝	浅見忠彦	46.58km / h
2位	神速健一	45.08km / h
3位	久保田俊一	44.90km / h

キッズ

優勝	鈴木規子	39.83km / h
2位	小西圭一	33.05km / h
3位	鈴木 光	30.52km / h

女子

*規定人数に足せず参考記録		
	野付とみこ	34.52km / h
	浅見博美	33.04km / h

・ サイクルフェスタ盛大に開催

第5回サイクルフェスタIN川口が4月28日(日)、川口オートレース場にて開催された。昨年よりオートレース場の都合により4月に繰り上げての実施となった。今回は連休の初日ということで、例年に比べエントリーが少なく32チーム115名の参加であった。上は65歳から下は6歳までの幅広い参加があったが例年に比べ女子が少なかったのが寂しさを感じさせた。

渡邊理事長の開会挨拶に続き、多忙中のところお見えになった浜田会長、長沼副会長から励ましの言葉をいただいた。川村実施責任者の競技上の注意後実走に移った。浜田会長、長沼副会長も第1レースの様子を観覧席から熱心に見つめていた。

レースの終わったチームには多少のアルコールも用意され、自己に陶醉していた参加者が多く見受けられた。

2時から閉会式が行われ、参加者全員に認定証と賞品が杉山副会長から渡され、第5回大会は無事終了した。

サイクルフェスタ記録(敬称略) (記録を96年に)

- 一般(2時間耐久:1周800m)
優勝 たじまSCC-A 102.2周
2位 B.C.アタミA 101.1"
3位 ポパイレーシング 100.6"
シニア(1時間耐久:1周800m)
優勝 川口CCKCRF OB 47.3周
2位 チームMSK 44.7"
3位 ウッシッシA 41.2"
オープン(1時間耐久:1周800m)
優勝 土合CC 46.8周
2位 川口CCイノシ 45.7"
3位 マルヤ会フュージョン~パア 32.1周
「センチュリーラン埼玉締切る」

恒例となっているセンチュリーラン埼玉は今回で11回目を迎え、6月日(日)、北荒川運動公園を主会場として協会指定コースで開催される。毎回多くの参加者でにぎわったが、今回は出足が速く4月23日で締切ったが282名の申込に達した。その後さらに50名近くも申込があったが、大会運営上支障があるので、断ったしである。

参加者が増えることは嬉しいことだが綿密な運営が必要とされる。

センチュリーランとはアメリカで盛んに行われているサイクリングで、センチュリー=100マイル(160km)を自分の好きなスピードで走るもので、レースではない。

参加者は交通ルールに従って、正しく走行することを心がけて欲しい。

Aコース(160km)エントリー 127名
Bコース(80km)エントリー 155名

全国サイクリングラリーのご案内

第39回全国サイクリングラリーが青森県十和田湖を主会場として開催される。

<書換する>

期日 7月15(土)日~16日(日)

会場 集合:十和田湖町休屋

宿泊:三沢市古牧温泉

参加料 JCA会員 15000円 一般 18000円

定員 1200名

日程 7/15 8:00-9:00 受付、9:00-9:15 開会式、9:30 実走、18:00-20:00 交歓会

7/16 9:00 閉会式

自然公園大会の案内

自然公園大会は環境庁が主催する「自然に親しむ運動」の中心行事に基づいて、自然とわたしたちとの豊かなふれあいを推進するための集いです。

協会としては毎年行っているSCAクラブラリーをこの大会に伴設することにした。キャンプを通して自然との語らいの時間を過ごそうではありませんか。多数の参加をお待ちします。

期日 平成7年8月2日(水)～3日(木)

宿泊 富浦町大房岬

日程 8/1 受付 11:00 - 13:30 . 式典
14:30 - 16:00 . タベの集い 19:30
- 21:00 . 野営 21:30- 8/3 朝の集
い 6:30 - 7:00 サイクリング 8:00 - 12
:00 大房岬-安房博物館-南総八ッライ
ス-野島崎灯台(現地解散)約36Km

定員 100名

参加料 JCA 会員 2000 円、一般 3000 円

携行品 整備された自転車・水筒・雨
具・健康保険証・洗面具・懐中電灯
・着替え等・キャンプ必需品

輸送 8/2 JR 富浦駅から会場まで無料
専用バス運行

申込 申込用紙に必要事項を記入して
5月20日までに協会へ申し込む。

参加資格 JCA 会員及び一般サイクリスト

問合せ 埼玉県サイクリング協会ある
いは〒275 千葉県習志野市津田沼
3-16-14-206

齊藤 昇方「自然公園大会係」

TEL 0474-71-7576 (20:00～22:00)

霞ヶ関一周サイクリング大会

期日 平成7年6月11日(日)雨天決行

日程 受付 6:30-8:00、車検 7:00-8:00、開
会式 8:00、スタート 8:30、終了 16:00

コース 一周コース(約100Km):体育館-美浦村
-桜川村-東村-麻生村-玉造町-霞ヶ関
大橋-出島村-体育館

散策コース(50Km)体育館-美浦村-桜
川村-美浦村-体育館

集合 土浦霞ヶ関総合運動公園

定員 200名(定員になり次第締切)

参加費 JCA 会員 3000 円、一般 4000 円
申込 参加申込書に必要事項を記入し
て、参加料を添えて6月3日までに
大会事務局まで申し込む。

大会事務局 〒319-11 東海村石神内宿
2253-4 TEL0292-82-8424 齊藤幹夫

95 自転車月間みやぎ大会

ファミリートライアスロン大会

日時 平成7年5月28日 8:00～12:00

場所 宮城サイクルスポーツセンター
名取市閑上東須賀 2-1

競技方法 飛び、サイクリング、ランニング

クラス 飛び サイクリング ランニング

A: 小学1・2年 100m 4000m 1000m

B: " 3・4年 200m 4000m 1000m

C: " 5・6年 200m 4000m 2000m

D: 中学以上女性 200m 4000m 2000m

E: " 男性 200m 4000m 2000m

定員 150名

参加資格 親子、兄弟などファミリーを原則
としますが、単独でも可。

参加料 大人 1500 円、子供 1000 円

申込締切 5月17日 申込書に参加料
を添えて申し込む。

携行品 ランニングシューズ、自転車、飛び

・ センチュリーラン大会

期日 平成7年5月28日(日)

受付 7:30、スタート 8:30、ゴール撤収 17:00

場所 発着:A.宮城サイクリングセンター、B.原町市運動公園 折返: =ルコース A 又は

B の発着点 =山元町磯浜漁港

コース ルコースA ルコースB とともに

160Km ルコースC83Km ルコース

D76Km

参加資格 15歳以上で指定時間に完走できるもの。

定員 400名

参加料 JCA 会員 2500円、一般 3800円

申込締切 5月17日(水)

申込・問合せ 宮城県サイクリング協会 〒980 仙台市青葉区中央 4-8-3

宮城県食糧会館西館 204

TEL022-225-2995,FAX022-267-3712

『 インフォメーション 』

サイクリング研究会の動き

秩父地区をサイクリングのメッカにする為の研究会(埼玉県、秩父広域市町村圏組合、秩父開発機構、(社)自転車工業会、(財)日本サイクリング協会、埼玉県サイクリング協会等)が発足し、徐々にその活動を開始した。まずは秩父地区のサイクリングコースガイドマップを作成することになり、大凡10コースがリストにあがった。10月には発行までこぎ着ける予定で、どんなマップができるか楽しみである。

さらにサイクリング道標の設置やコースの整備、レンタサイク、施設の充実等が主な課題として、実行できるものから順次進めていくことになった。

サイクリンストの皆さんの声をお聞きし、より実りあるサイクリングの環境づくりに励んでいくつもりである。

ご意見をぜひ事務局までお寄せ下さい。

事務局だより

今年のセンチュリーランは280名近くの申込があり、現状では大会役員が足りません。会員の中で大会役員を引き受けてくれる方を募集しています。役員には大会記念品、昼食と交通費程度の謝金を準備していますので、お手伝い戴ける方は協会までご連絡下さい。

《 編集後記 》

とにかく3月から5月までは事業が連続してあったのでとにかく忙しかった。事業の運営を通して感じたのは、会員や参加者の甘えの気持ちである。会員番号や郵便番号抜けがかなりあり、その度に調べて記入しなければならなかった。乱雑な字で住所等の判読が出来ないのもかなりあった。また会員登録用紙を送付しないで更新登録を申し出る者もいた。会費を払っているのだからと言われてしまえば、返す言葉もないが、協会はサイクリングの好きな者が集まって運営されているボランティア団体であって、役員は仕事の合間をぬって手弁当で運営に携わっている。自分の仕事や家庭や楽しみを犠牲にして頑張っているのが現状である。多少の遅れや失敗は同じサイクリストとして温かい目でみて欲しい。平成7・8年度の重点目標として、「みんなの協会づくり」を再びあげた。みんなで協会の運営しているのだという気持ちをもって協力・支援をお願いしたい。

